



幸せが実感できる

「まちづくり」の推進

羽幌町長 駒井久晃

新年 明けましておめでとう
ございます。

希望に満ちた平成二十七年の
新春を迎え、まずもって皆様の
未長きご健康とご発展を心から
お祈り申し上げますとともに、
日頃より町行政に対し温かいご
支援とご協力を賜り、深く感謝
を申し上げます。

昨年十一月の町長選挙におい
て、町民各位のご支持を賜り、当
選の栄に浴しましたことは、身
に余る光栄であり感激ひとしお
のものがありますが、反面、大き
な責任をいただいたものと痛感
しているところであります。

顧みますと、これまでの先輩
町長は、浮き沈みの激しい波乱
の時代を高い識見と豊富な経験
のもとに優れた行政手腕を発揮

され、乗り切ってこられました。
私は、これらの行跡を踏まえ、
依然、社会情勢は厳しい時代で
ありますが、その礎を大切に誠
心誠意、公務に取り組んでまい
る所存であります。

また、私は、町民の代表である
議会との情報共有と説明責任を
基本姿勢として、議会、関係機関、
町が一体となった「町民総ぐるみ
の町政運営」に努めたいと考えて
おります。

一方、政策面では、まず、わが
町の基幹産業である「農業・漁業
の振興発展」を、次に、地域にお
いて安心して暮らしていけるよ
う「子育て高齢者対策」を柱とし
て町政を積極的に推進する決意
であります。

さて、昨年は、町内で初めてと

なる「認定こども園のオープン」、
戸籍証明の利便性向上のための
「戸籍の電算化」、中心市街地を
活性化するための「ハートタウン
の町有化」など、これらの懸案事
項が推進された年であります。

しかしながら、ハートタウンの
町有化については様々な意見の
ある中で再出発したものであり、
今後は、効率的かつ透明性のあ
る施設運営を進めていかなけれ
ばならないものと考えております。

今後も様々な課題が山積する
なかで、本年は、次代の「はぼろ」
を担う子どもたちのための羽幌
小学校の改築工事が開始され、
また、環境衛生面においては、産
業廃棄物最終処分場の建設に向
けた最終調整や汚水処理共同施
設整備事業の補助採択のための
水洗化率の更なる向上などの難

題も抱えておりますので、町民
皆様のご協力とご指導を賜りな
がら積極的に対応してまいりた
いと考えております。

以上、就任間もなく新春を迎
えましたことから、私の所信の
一端を申し上げましたが、いず
れにいたしましても、本町をは
じめ、地域においては依然とし
て厳しい状況が続いております
ので、職員ともども町民の皆様
が幸せを実感できる「まちづく
り」を進めてまいりたいと考えて
おります。

終りに、町民の皆様には、今年
一年健康には十分ご留意いただ
き、元気で充実した一年をお過
ごしくさせていただきますよう心から
祈り申し上げます、新年のご挨拶と
させていただきます。



地域課題の解決に向けて

羽幌町議会議長 室田憲作

新年明けましておめでとござ
います。輝かしい新春を健やかに
お迎えのことと心からお慶び申し
上げます。また日頃から議会活動
に対する温かいご理解とご支援を
賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、第2次安倍
政権による経済政策アベノミクス
継続と消費税増税の是非、集団
的自衛権と国の安全保障を巡る問
題、原発再稼働を巡る論議等が国
会論戦の争点となり、師走の国政
選挙へと進んでいきました。政
治・経済のみならず、文化・スポー
ツの分野においても慶事や話題が
続きました。富士山に続く富岡製
糸場等の世界文化遺産登録、和食
に続く和紙の世界無形文化遺産登
録、札幌市による2026年冬季
五輪招致の表明、ジャンプ界の葛
西選手、スケート界の羽生選手や

テニス界の錦織選手の活躍等、
数々の話題が国民に歓びと感動を
与えてくれました。

さて、わが町に目を転じますと、
長年の悲願であった羽幌港中央ふ
頭の竣工、新フェリーターミナル
や北るもい漁協本所・卸売市場の
新設によって、新たな港エリアが
誕生しました。併せて新高速船の
就航も低迷する離島観光の再生に
一役買い、今後の展開に期待を寄
せているところであります。また、
オロロン農協本所事務所も新設さ
れ、地域の農業経営の中核として
機能を果たしております。ソフト
面においても、医療体制の充実
雇用の創出、産業の振興を重点課
題に掲げた第6次羽幌町総合振興
計画に基づく諸施策が、関係条例
の制定を通じて実施に移され、着

実な成果を挙げつつあります。

教育分野では、羽幌小学校建替
事業が実施設計へと移行し、いよ
いよ新年度の建設工事に向けて、
校舎の全容が整うこととなります。
わが町の未来を担う児童の学び舎
として末長く活用されるよう、関
係者の総意を結集してまいりたい
と考えております。また、認定こ
ども園まきも竣工し、4月より幼
保一元化の施設として開園してお
ります。当面は羽幌保育園等との
共存が続くこととなりますが、望
ましい就学前児童施設のあり方に
ついて、更なる審議・検討が必要
と考えております。この外、焼尻
めん羊牧場の経営やハートタウン
はぼろのあり方、広域ミックス処
理施設や産業廃棄物最終処分場の
設置といった大きな課題も抱えて
おり、議会としても町民各層の意

見に謙虚に耳を傾けながら、問題
解決に向け真摯に対処してまい
る所存であります。

また昨年は、町長及び町議補欠
選挙の結果、16年ぶりの新町長や
補欠議員の誕生により、町、議会
ともども人心刷新をしたところで
あります。

今こそ、行政、議会、住民が一
体となり、地域が抱える諸課題の
解決に向け、一丸となって取り組
んでいかなければならない時であ
ると考えております。

本年も「行動する議会」を標榜
し、町民の負託に応えるべく、皆
様の声を施策に反映してまいりた
いと考えております。迎えました
新年が、皆様にとって健やかで幸
多き年でありますようお祈り申し
上げ、新年のご挨拶といたします。